



平成 23 年 8 月 30 日

各 位

会 社 名 新 日 本 無 線 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 倉 良  
(コード番号:6911 東証第1部)  
問 合 せ 先 総 務 部 長 増 田 智 之  
(TEL:03 - 5642 - 8222)  
当社の親会社 日清紡ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鶴 澤 静  
(コード番号:3105)

## 事業構造改革の実施に伴う「特別損失の発生」及び「業績予想の修正」 並びに「配当予想の修正」に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 8 月 30 日開催の取締役会において、事業構造改革を実施することを決議いたしました。本事業構造改革の内容及び実施に伴う「特別損失の発生」について、下記のとおりお知らせいたします。また、平成 23 年 4 月 28 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期の「第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想」並びに「配当予想」の修正についても、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業構造改革

##### (1) 事業構造改革の背景

主力の半導体事業を取り巻く環境は、国内需要の低迷、世界的規模での開発競争や価格競争の激化など厳しい状況が今後も続くものと考えられます。

このような事業環境の中、当グループは、低成長下においても利益を創出できる強固な経営基盤を構築するため、抜本的な事業構造改革が不可欠であると判断いたしました。

海外生産の一層の拡充と国内生産体制の再編等により、当社の基盤である「ベースライン製品(※)」のコスト競争力の強化を図り、アジアを中心としたグローバル市場を深耕してまいります。さらには、産業機器・車載機器市場向けパワーデバイスを中心としたユー・エム・シー・ジャパン(株)との協業製品や今後成長が期待できる分野向け高付加価値製品の研究開発に経営資源を集中し、経営の効率性を高め、継続的成長への基盤を強化するとともに、本事業構造改革の迅速かつ着実な実行により、確実に利益を確保できる強靱な経営体制を構築いたします。

(※) オペアンプ・コンパレータ及び電源用 IC 等の汎用品

##### (2) 事業構造改革の概要

###### ① 生産体制の再構築

生産拠点の統廃合等により、稼働率向上と固定費の圧縮を図ります。

###### (i) 半導体前工程(ウエハプロセス)

- ・当社川越製作所半導体前工程の集約・統合

###### (ii) 半導体後工程(組立・検査)

- ・子会社 THAI NJR CO.,LTD.への生産移管拡大
- ・子会社佐賀エレクトロニクス(株)の生産規模縮小
- ・子会社(株)エヌ・ジェイ・アール秩父の解散(平成 24 年 3 月末の予定)及び生産移管

###### ② 製品構成の見直し

不採算もしくは市場・顧客ニーズが低下した製品を整理し、重点分野にリソースの集中を図ります。

### ③研究開発投資の選択と集中

将来性・採算性の乏しいアイテムを整理し、重点分野にリソースを集中するとともに、研究開発効率の向上を図ります。

### ④組織・人員体制のスリム化

業務見直しと組織の統廃合を進め、業務効率の向上と固定費の圧縮を図ります。

#### (i) 組織の統廃合

平成23年10月1日付で大幅な組織の簡素化を実施いたします。

#### (ii) 希望退職者の募集

<希望退職者の募集の概要>

- a) 募集人員:約300名(平成23年7月31日現在の当グループの正規従業員数3,182名)
- b) 募集期間:平成23年12月19日～平成24年1月26日(予定)
- c) 退職日 :平成24年3月15日、3月20日及び6月15日(予定)
- d) 優遇措置:所定の退職金に特別加算金を上乘せして支給し、希望者には再就職支援を行います。
- e) その他 :子会社(株)エヌ・ジェイ・アール秩父の平成24年3月末日付解散に伴い、別途、約60名の人員削減を実施する予定です。

なお、希望退職者の募集に関わる詳細につきましては、今後労働組合と協議のうえ、決定いたします。

## 2. 特別損失の発生

本事業構造改革の実施に伴い、平成24年3月期第4四半期連結会計期間に、希望退職者募集に伴う特別加算金等の事業構造改善費用 約40億円の特別損失の計上を予定しておりますが、現時点では希望退職者の応募者数及び特別加算金等の総額は未確定であります。希望退職者の募集に関する結果に関しましては、確定次第速やかに公表いたします。

## 3. 業績予想の修正

### (1)平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	0	0	0	0 00
今回発表予想(B)	21,000	△1,200	△1,100	△1,200	△30 67
増減額(B-A)	△3,000	△1,200	△1,100	△1,200	—
増減率(%)	△12.5	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	23,930	1,183	1,095	880	22 51

### (2)平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,000	500	500	300	7 67
今回発表予想(B)	45,000	△2,900	△2,900	△7,000	△178 92
増減額(B-A)	△4,000	△3,400	△3,400	△7,300	—
増減率(%)	△8.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	45,613	761	767	494	12 65

### (3) 修正の理由

主力の半導体事業を中心とした受注減少、円高、電力抑制に伴う工場稼働の低下や棚卸資産の圧縮等の影響が大きく、また、本事業構造改革の実施に伴う特別損失の発生により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれにおいても公表値を下回ることが予想されますので、第 2 四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたします。

## 4. 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

基準日	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成 23 年 4 月 28 日公表)	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	0.00	0.00	0.00
当期実績	—	—	—
前期(平成 23 年 3 月期)実績	0.00	0.00	0.00

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続することが重要であると認識しており、厳しい経営環境下にあっても、この方針に沿うべく、平成 24 年 3 月期の配当予想を「未定」とさせていただき、その方向性を探ってまいりました。しかしながら、上記「業績予想の修正」に鑑み、誠に遺憾ながら、第 2 四半期末及び期末配当につきましては、無配とさせていただきたく存じます。

(注) 本資料に掲載されている業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上